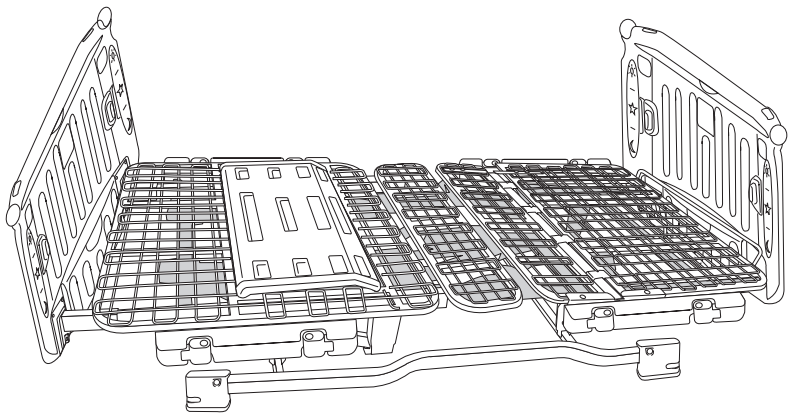
Platz
プラッツ

# ご利用者向け
# 利用ガイド

介護保険レンタル対応在宅介護用ベッド

MioLet For U For you
ミオレット・フォーユー



*イラストはP100-21BD2（樹脂ボード）

●1モーターベッド
（P100-1シリーズ）

●2モーターベッド
（P100-2シリーズ）

●3モーターベッド
（P100-3シリーズ）

この度は、在宅介護用ベッド
「ミオレット フォーユー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この「ご利用者向け利用ガイド」は、組み立て・ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願い致します。

- ●介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方もこの利用ガイドを必ずお読みください。
- ●この利用ガイドはお読みになった後も、大切に保管してください。
- ●製品を他の人に譲渡される場合は、この利用ガイドも一緒にお渡しください。
- ●ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

保証書別添え

| | |
|---|---|
| 商品名 | ミオレット フォー ユー |
| 型　式 | P100 |

株式会社プラッツ

○ミオレット フォーユーはご家庭での介護を行うことを目的として作られたベッドです。
ベッドには次のような特長があります。

背上げ

●腰や首に痛みがあり、起き上がりが不安な方の起き上がりやすい姿勢を作ります。

ひざ上げ

●ひざ上げで、体に負担のかかりにくい姿勢をつくります。
ひざ上げ時につま先の水平と傾斜を選択できます。

高さ調節

●腰やひざに痛みがあり、立ち上がりが不安な方の立ち上がりやすい姿勢を作ります。
（1 モーター除く）

ランバー機能

●腰や首に痛みがあり、起き上がりが不安な方の背上げ時の圧迫感を少なくします。

フィッティング機能

●ひざ部のフィッティング機能で、身長に合わせた調節ができます。

●固定脚・キャスターの取替えができます。
（キャスターはオプションです）
●伝い歩きを考慮した形状のボードは取り外しができます。
●イラスト入りの樹脂ボードは、最適な背上げ角度の目安になります。
●手元スイッチは、片手でも、レールに掛けたままでも操作がしやすい形状になっています。
●パーツ交換のみで、レギュラーサイズ・ショートサイズの選択ができます。
●パーツ交換のみで、１モーターから２モーター・３モーターへの交換ができます。
●サイドレール受けが収納式で、車椅子への乗り降りを楽に行うことができます。

# もくじ


■使用目的・特長 …… 1
■もくじ …… 2
■安全にご使用いただくために（ご使用前・ご使用上の警告と注意）3～8
■ベッドの設置と移動について …… 9～10
■各部のなまえとはたらき …… 11

■手元スイッチの使い方 ◆1モーター …… 12
◆2モーター …… 13
◆3モーター …… 14
■ランバー機構について …… 15
■ライジングモーション ◆背あし連動 / 背のみの切り替え …… 16
■フィッティングバーの設定について …… 17
■便利な使いかた …… 18
■マットレスストッパーの取り付けかた …… 19
■お手入れ・点検について …… 20

適合周辺機器 …… 21
■レール類の組み合わせ …… 22～23
■停電時の背下げ操作方法について …… 24～25
■故障について …… 26
■保証とアフターサービス …… 27
■MEMO …… 28

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止する為に、色々な絵表示をしております。下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくお使いください。

## ⚠ 警告

この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。

## ⚠ 注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示

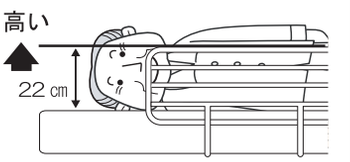
禁　止
してはいけない
「禁止」の内容です

注
気をつけていただきたい
「注意喚起」の内容です

## ⚠ ご使用前の警告と注意

禁　止

体位変換（寝返り等）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで 22 ㎝以上を確保してください。マットレスは、P21「適合周辺機器」で詳細をご確認ください。
・不適合機器を使用されますと、
　怪我や事故の原因になる恐れがあります。




禁　止

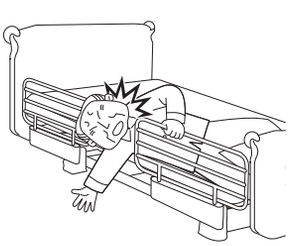
洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼してください。
・電気部品のショートなどは、火災の原因となる恐れがあります。
・破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。

禁　止

このベッドは非防水です。屋外では使用できません。
・濡れたまま使用されますと、火災や感電の原因になる恐れがあります。
・尿などの水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き、使用せず販売店にご相談ください。

禁　止

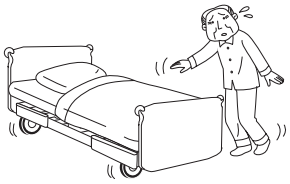
他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないでください。
・危険な隙間が発生し、腕や首、頭を挟むなど
　重大事故の原因になる恐れがあります。



## ⚠ ご使用前の警告と注意

禁 止

キャスターを付けた場合、ロックを解除した状態で放置しないでください。
掃除の際など移動した後は必ずロックしてください。
・ベッドからの乗り降りの際、ベッドが移動し転倒の危険性があります。



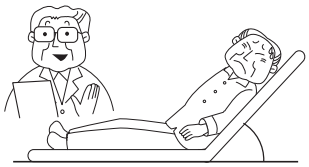
キャスターは必ず固定

注

ご使用になられる前に、各部のピン・ボルトが確実に固定されているか、ご確認ください。
・ピンやボルトがゆるんでいると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えれられ事故の原因になる恐れがあります。

注

治療中の方やペースメーカーご使用の方は医師に相談してください。
・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
・医師、看護師の指導に従ってください。
・背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させることがあります。



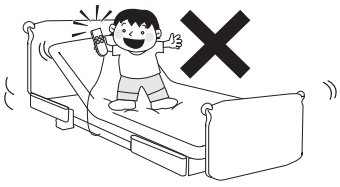
## ⚠ ご使用上の警告と注意

禁 止

ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付添いの方がベッド操作をしてください。怪我や事故の原因となる恐れがあります。
・ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いてください。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。

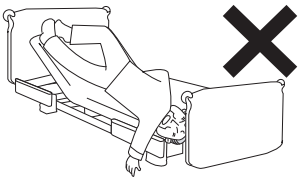
禁 止

ベッドに立った状態で手元スイッチの操作をしないでください。
・転倒などにより怪我や事故の原因になる恐れがあります。



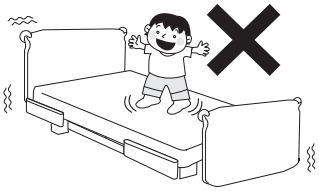
禁 止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態でのご使用はしないでください。
・背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になる恐れがあります。



禁 止

背や脚ボトムを上げた状態で、「ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。
・怪我や事故、ベッド破損の原因になる恐れがあります。



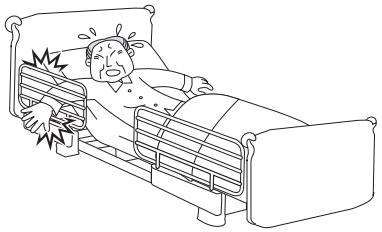
# ⚠ ご使用上の警告と注意

禁　止

モーターの長時間連続使用（2 分以上）はしないでください。
・加熱により、温度ヒューズが働き動かなくなります。
・動かなくなったら販売店にお問い合わせください。この場合は修理費が発生します。

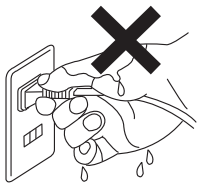
禁　止

サイドレール·ベッド用グリップを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレール·ベッド用グリップのすき間に入れないでください。
・骨折など、怪我をする恐れがあります。



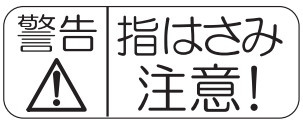
禁　止

電源プラグは濡れた手で触らないでください。
・感電する恐れがあります。



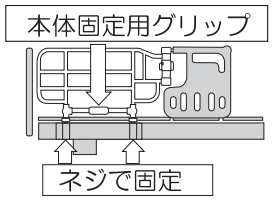
禁　止

本体の「指はさみ注意」シールが貼られている周囲には手をおかないでください。
・骨折など、怪我をする恐れがあります。



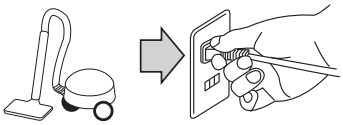

禁　止

ベッド用グリップ（PZR-AT116J）を使用される場合、本体固定用グリップとベッド下からのネジでしっかりと固定されているか定期的に確認してください。
・転倒し怪我や骨折を起こす恐れがあります。
・ネジを紛失された場合、販売店にお問い合わせください。



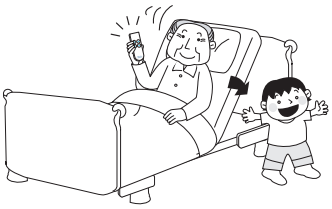

禁　止

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。
・誤操作によりベッドに挟まれ重傷事故の恐れがあります。



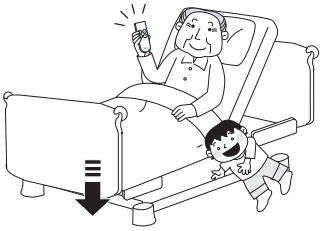
禁　止

各部の操作をする場合、フレームとボトムの間に手や指を入れないでください。
・骨折など、怪我をする恐れがあります。



禁　止

ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。
・骨折など、怪我をする恐れがあります。



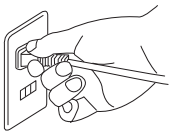
# ⚠ ご使用上の警告と注意

禁　止

濡れた手で手元スイッチの操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部をぬらさないでください。
・ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
・誤作動の原因になる恐れがあります。

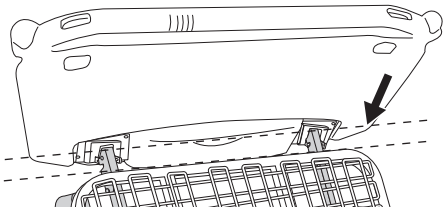
禁　止

電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
・断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になる恐れがあります。



禁　止

フットボードと脚ボトムの間に空間があります。介護する場合に足が入ることがありますのでご注意ください。

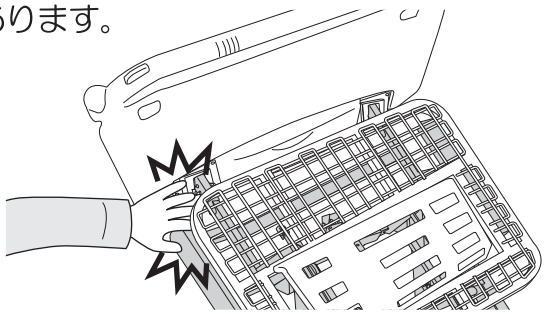


禁　止

介護度が高い方や、背を上げた時に自分で体を保持できず体が斜めになる方の場合、ロングタイプの BG-96J かベッド用グリップ PZR-AT116J を「レール類の組み合わせ」P22 ～ 23 の図のように組み合わせてください。
背を上げると支えがなくなり、ベッドから転倒する危険性があります。

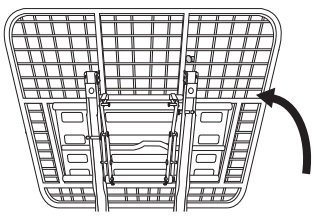
禁　止

フレームをつかんだ状態で背を下げると、サイドレールやフレームの間で指を挟む危険性があります。



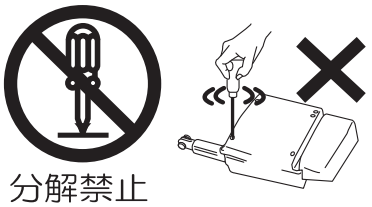
注

背ボトムを無理に内側に倒さないでください。
・故障の原因になります。



注

分解・改造はしないでください。
・故障や感電の原因になります。



分解禁止

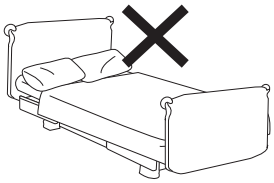
# ⚠ ご使用上の警告と注意

注

ベッド用グリップのスイング部で、足など人体の一部を挟む可能性がありますので、開閉時やベッドの乗り降りの際にはご注意ください。

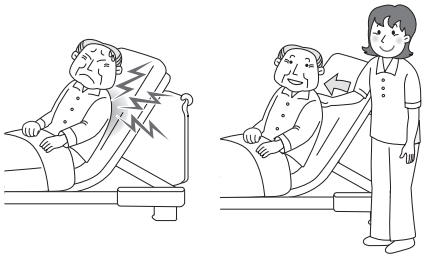
注

このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上でご使用にならないでください。
リハビリを行う際、ベッドに座る際、勢いをつけて過度に荷重をかけたりしないでください。



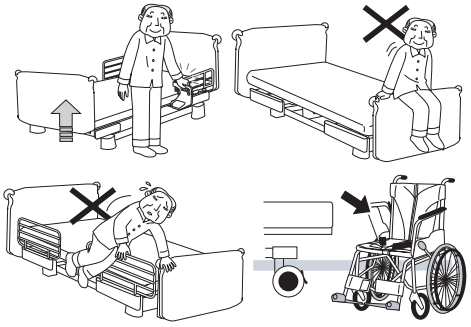
禁　止

介護者の方へ
背ボトムを上げると寝ている人の背中全体に加圧（背圧）が生じ放置すると呼吸困難にもなります。これはどのベッドでも構造上避けることができない現象です。これを解消するために背上げが終わった時に、図の様に背とマットの間に手を入れて背を起こし、背抜き（除圧）してあげてください。
・除圧しないと腰痛、床ずれが発生したり、場合により呼吸困難にもなります。



禁　止

ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。必ず下記の事を守ってご使用ください。
・ベッド横から乗り降りしてください。
・サイドレールをまたいだり、ヘッドボードやフットボードをまたいだりしないでください。
・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないでください。
・車いすへの移乗の際は、ベッド、車いすのキャスターがロックされているかを確認して、乗り降りしてください。



禁　止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけると転倒する恐れがあります。

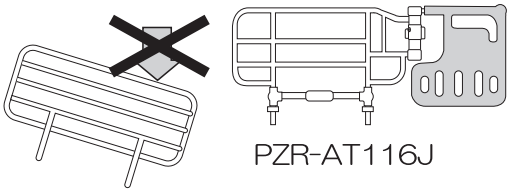
# ⚠ ご使用上の警告と注意

禁　止

本体に貼ってあるシールは剥がさないで下さい。お客様を危険から守るための物や故障時に素早い対応をするための物です。
・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。

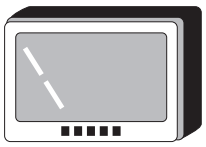
禁　止

サイドレールの端に体重を掛けないでください。
・傾いて転倒する恐れがあります。
・過度の荷重をかけると破損する可能性がありますので、立ち上がりに不安のある方は、このベッド指定の「ベッド用グリップ（PZR-AT116J）」をご利用ください。


PZR-AT116J

注

モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承ください。



注

温熱治療具などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いてください。

注

## ⚠ベッドサイドテーブル使用時の注意

固定脚で使用される場合は、ハイトスペーサー PC501-FU45 を装着してください。ベッドをキャスター付きで使用される場合は、ベッドサイドテーブルは使用できません。

注

## ⚠リフト使用時の注意

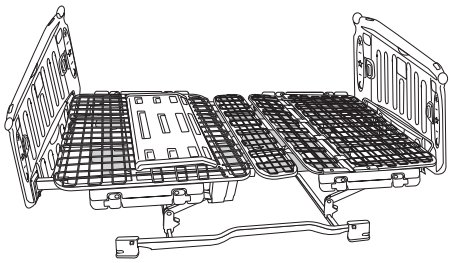
ベッドの下にリフトの脚を挿入し固定する種類があります。
本ベッドは、脚部にハイトスペーサーを装着することで、高さ調節が可能です。使用されるリフトの種類により脚の高さが異なりますので、詳しくは販売店に確認してください。

注

## ⚠ 停電時の注意

停電時には、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。停電時は電動操作ができませんが、復旧した場合は通常通りご使用できます。停電が長引き、かつ背上げしている状態では使用者の方が、腹部の圧迫により呼吸への悪影響がある場合があります。呼吸が苦しそうであれば、ベッドの使用を直ちに中止してください。「停電時の背下げ操作方法（P24 ～ P25）」もお読みください。

ベッドの設置・組み立て・分解は販売店にご相談いただくか、もしくは本取扱説明書をご覧ください



## 必ず丈夫で水平な床に設置して下さい。

ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）と使用される方の体重（例：80 kg）を合わせると約 200 kgの総重量となります。この荷重に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。
※最大使用者体重：120 kg

ベッドの滑り止めや床のキズ防止のために、
ベッド専用のカーペット（PSC-1216SC）をおすすめします。

## おねがい

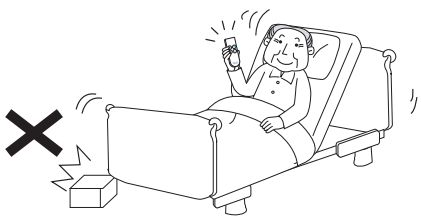
**●ベッドの周りは出来るだけ広い空間を確保してください。**
・療養される方のベッドからの移乗や介護する場合のスペースを充分検討して設置してください。

**●電源コンセントの位置から 10 ㎝程度離し、昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにしてください。**

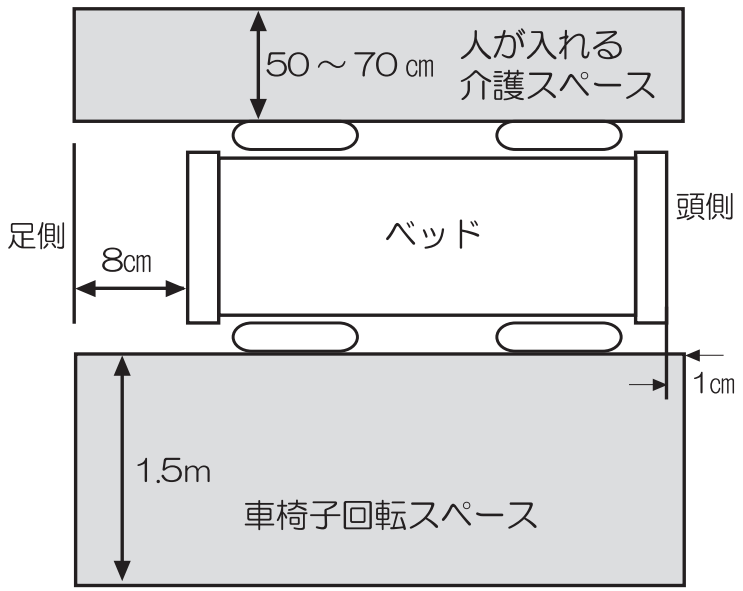
**●昇降の際に足側に 8 ㎝程度動きますので、物を置かないようにスペースを確保してください。**

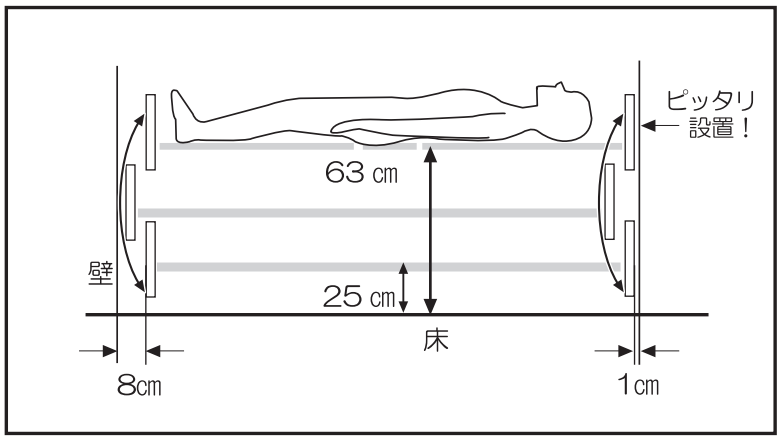
**●頭側は壁から 1 ㎝以上のスペースをあけてください。**

**●ベッドの下に物を置かないでください。**
・昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあり危険です。



設置参考図

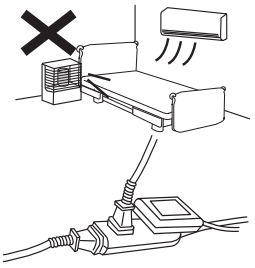


## おねがい

禁止

**●ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないでください。**
・機器の変形や火災の原因になり非常に危険です。

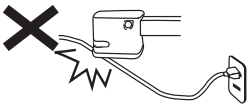


禁止

**●配線器具の定格を超える「たこ足配線」や表示された電圧（100V）以外の電圧では使用しないでください。**
・火災やモーター故障の原因になります。

禁止

**●電源コードや手元スイッチのコード等を、引っ張ったり、挟まないようにしてください。**
・断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。

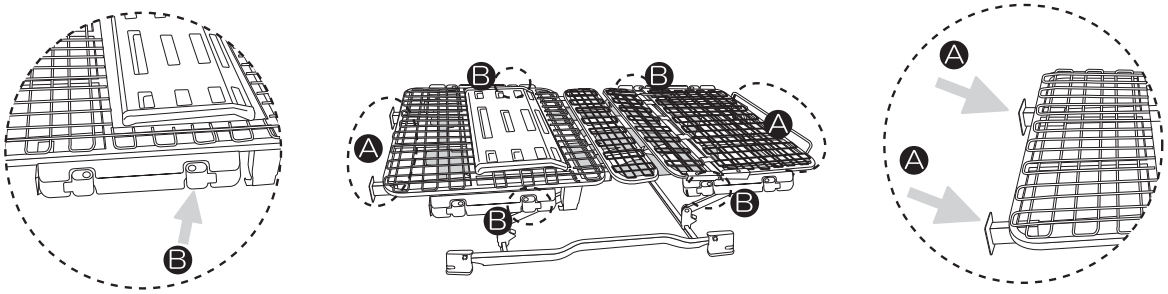


禁止

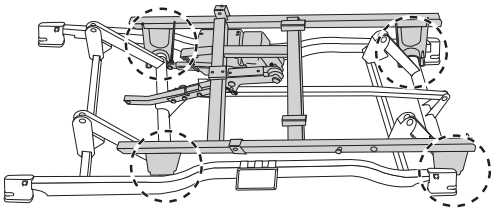
●組み合わせるサイドレール、ベッド用グリップは下記の型式以外は使用しないで下さい。
・危険な隙間が発生し、腕や首、頭を挟むなど重大事故の原因になります。
・PA500-FU44・BG-75J ・BG-96J・PZR-AT116J

## 移動について

●組み立てが終わった状態で移動する場合、
下図のⒶか、Ⓑの位置を持って移動してください。

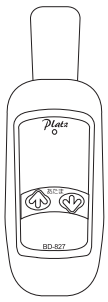
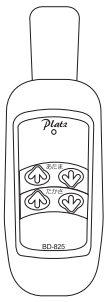
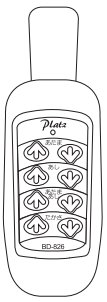



●ベッドは約 100kg あります。腰や背中などを痛めないよう、少なくとも４人以上で移動を行ってください。
●移動前に必ずヘッドボード・フットボード、サイドレール、マットレスなどを外してください。
●電源プラグを抜き、手元スイッチケーブルに注意してください。
●人が乗った状態で、移動を行わないでください。
●移動する前にピンが確実にはまっている事を、必ず確認してください。
※怪我、事故の原因になる事があります。

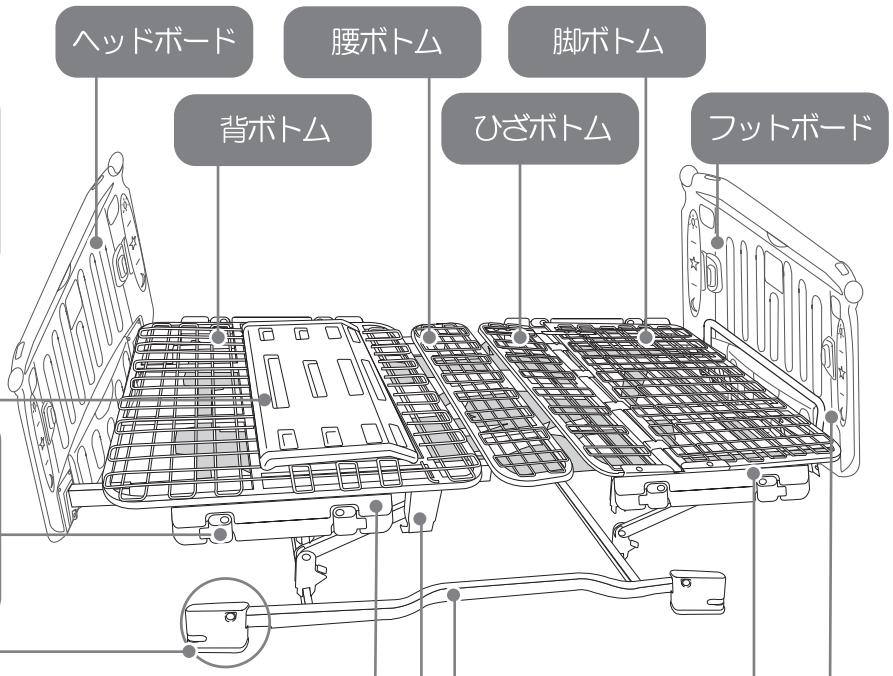


## 手元スイッチ…P12/13/14

・ベッドの操作を行うことができます。
・上部のフックでサイドレールや樹脂ボードに引っ掛けることができます

| 対応ベッド | 1モーターベッド（P100-1シリーズ） | 2モーターベッド（P100-2シリーズ） | 3モーターベッド（P100-3シリーズ） |
|---|---|---|---|
| 手元スイッチ外観 |  |  |  |
| 手元スイッチ型式 | BD-827 | BD-825 | BD-826 |

＊仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります

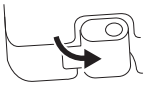



### ランバー機構

背上げ時の背中への不快感を少なくします
入/切の切り替えが可能です

### サイドレール受け

受け部は回転式です
不要時は内側に収納できます



### 固定脚/キャスター

「固定脚」を「キャスター（オプション）」にすることができます（適合周辺機器：P21）

センターフレーム

ベースフレーム

ヘッドフレーム

フットフレーム

＊イラストは
樹脂ヘッドボード固定脚タイプ

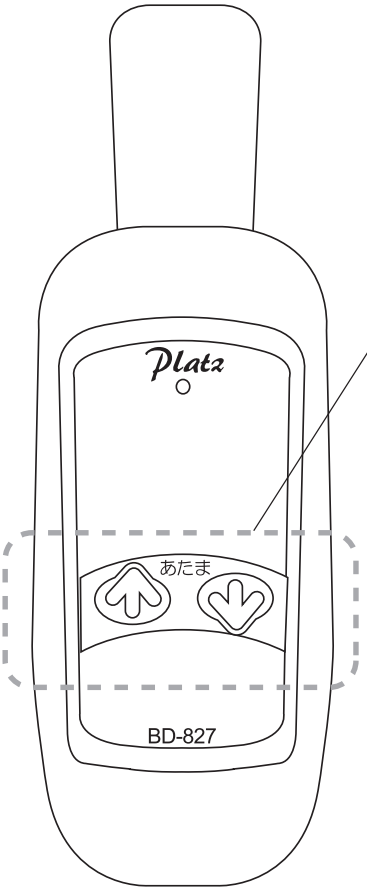
### マットレス止め

マットレスが脚側にずれるのを防ぎます

# １モーターの手元スイッチ

使用上の注意
・ベッドの下にお子様やペットはいませんか？また、物はありませんか？
・フットボードに当たるものは、ボードから8cm以上離れていますか？
・「動かすよ」と、一声かけて使いましょう。

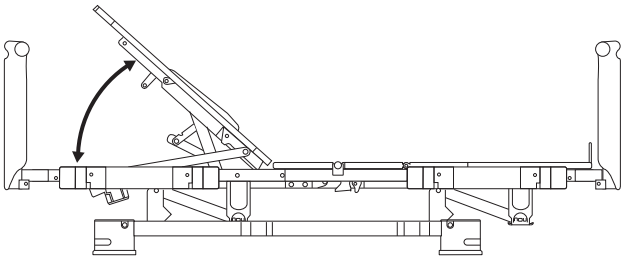
１モーターベッド（P100-1シリーズ）
手元スイッチBD-827




**あたまボタン**

背ボトムの角度を70°、
ひざ角度を25°まで
無段階に調整できます

＊下記参照ページもご覧ください
●ランバー機構：P15
●背上げのみ/背ひざ連動：P16



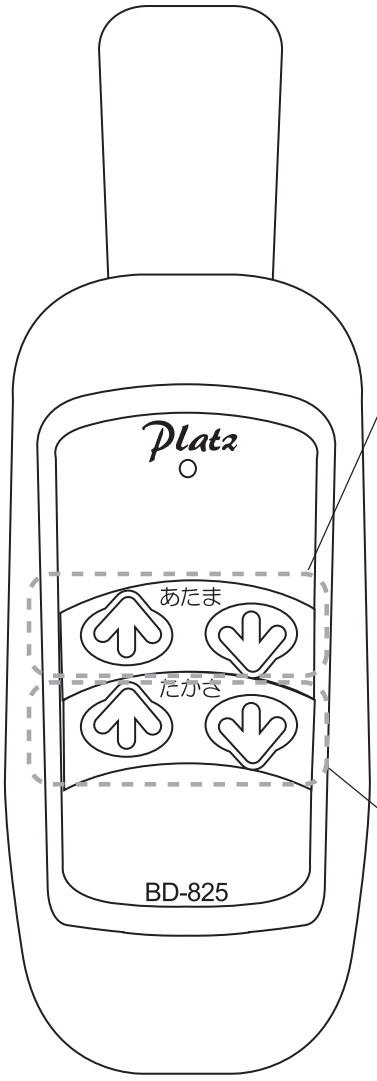
※仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | ベッドを一定の期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。<br>誤操作による事故の恐れがあります。 |

| | |
|---|---|
| ⚠ 注意 | 操作は必ずベッドに寝た状態で行ってください。<br>ベッドに立った状態や座った状態での操作はケガをする恐れがあり危険です。 |
| | ２つ以上のボタンを同時に押さないでください。<br>手元スイッチやモーターの故障の原因になります。 |

# 2モーターの手元スイッチ

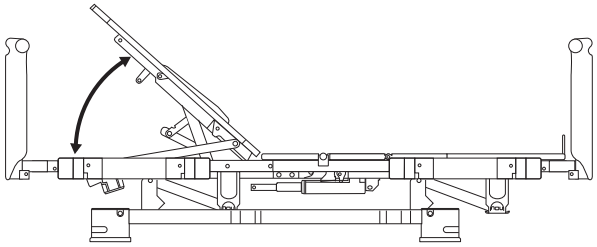
2モーターベッド（P100-2シリーズ）
手元スイッチBD-825




## あたまボタン

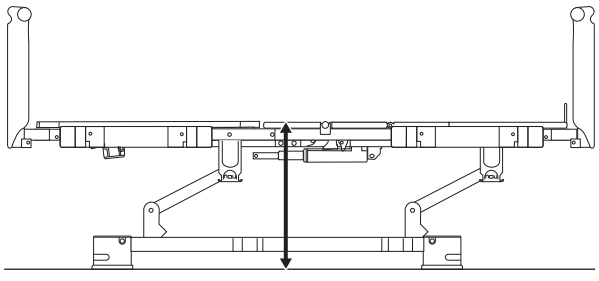
背ボトムの角度を70°、
ひざ角度を25°まで
無段階に調整できます

＊下記参照ページもご覧ください
●ランバー機構：P15
●背上げのみ/背ひざ連動：P16



## 高さボタン

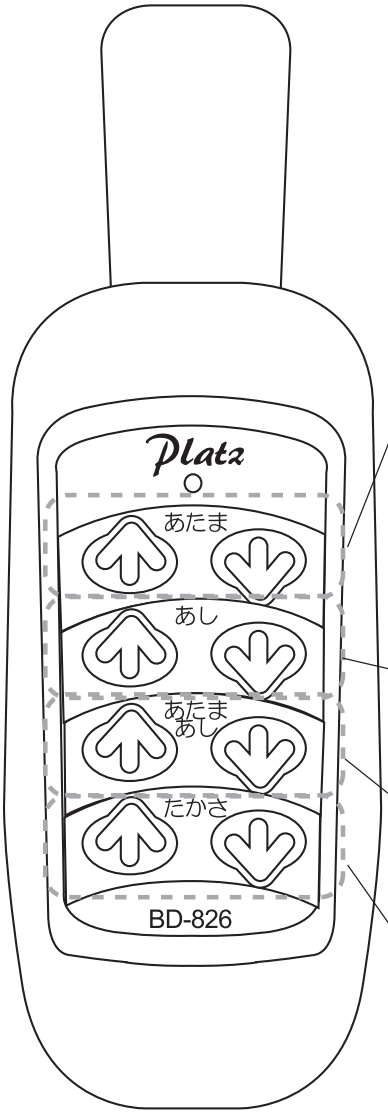
床面高さを25～63㎝まで
無段階に調節できます



※仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります

# ３モーターの手元スイッチ

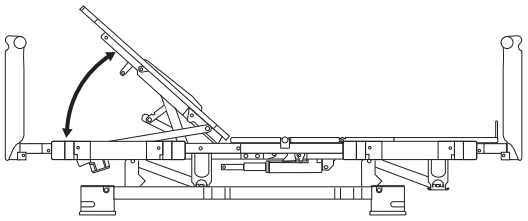
3モーターベッド（P100-3シリーズ）
手元スイッチBD-826




## あたまボタン

背ボトムの角度を70°まで
無段階に調整できます

*下記参照ページもご覧ください
●ランバー機構：P15



## あしボタン

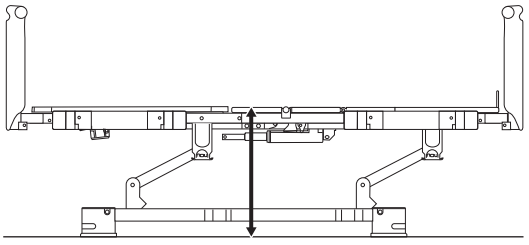
ひざボトム角度を18°まで無段階
に調整できます

## あたま あしボタン

背ボトム・ひざボトム角度を
同時に調整できます

## 高さボタン

床面高さを25～63㎝まで
無段階に調節できます





※仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります

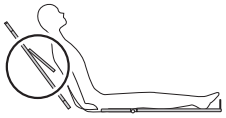
# ランバー機構　入／切の切り替え

ランバー機構は初期設定は“切”になっていますが、入/切の切り替えができます

**ランバー機構の特長**

・背圧軽減に向け、背上げ時は「背抜き機構」、背下げ時は「牽引感（背が引っ張られる感覚）軽減」を、ランバーの動きで実現します。

※ランバーは、背15度で動き始め⇔背45度で最高位（37㎜浮き上がり）⇔背65度でフラット状態に戻ります



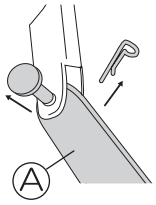
・ランバー機構を使うと、背上げして起きてきた時に感じる痛みや圧迫が少ないため、より楽に過ごせます

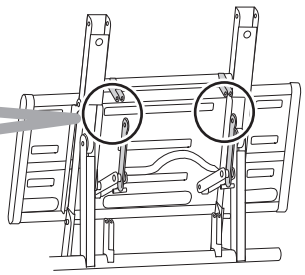
・円背の方、脊椎の動きが硬くなった方や柔軟性の少なくなった方は、「ランバー機構“切”」のご利用を選択できるようにもなっています

## ランバー“切”→ランバー“入”への切り替え

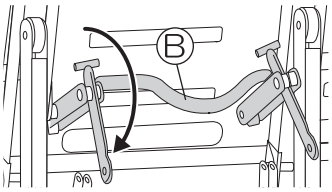
①手元スイッチを使い背ボトムを一番上まで上げます
②電源コードを抜きます

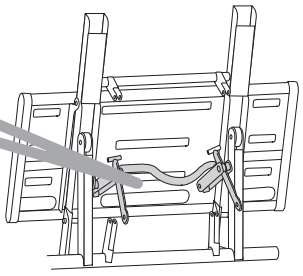
③ランバー裏側の上部2箇所からⒶ先端の割りピンとピンを抜きます



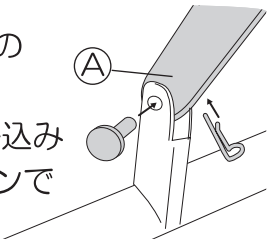



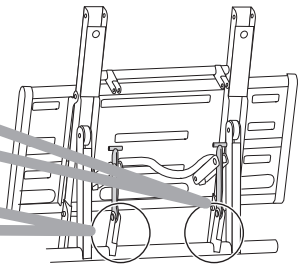
④ランバー裏側のⒷを回転させます



⑤ランバー裏側の下部2箇所にⒶ先端を挿し込みピンと割りピンで取り付けます



⑥電源コードを挿してください
⑦手元スイッチを操作し、ランバーが“入”になったかを確認してください

## ランバー“入”→ランバー“切”への切り替え

①上記①②を行ってください
②上記③から⑤を、逆の順番で行ってください
③電源コードを挿してください
④手元スイッチを操作し、ランバーが“切”になったかを確認してください

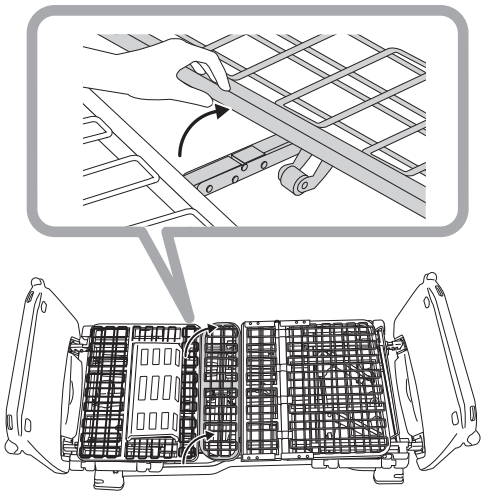
# ライジングモーション　背あし連動 / 背のみ の切り替え

背あし連動

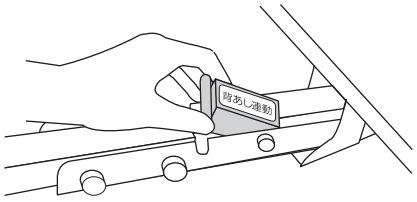
背のみ

レバー操作で
切り替えることが
できます

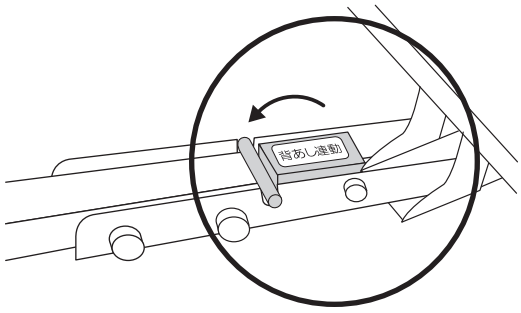
①手元スイッチを使い背ボトム、脚ボトムを完全に下げます
②電源コードを抜きます
③手で腰ボトムを上げてください



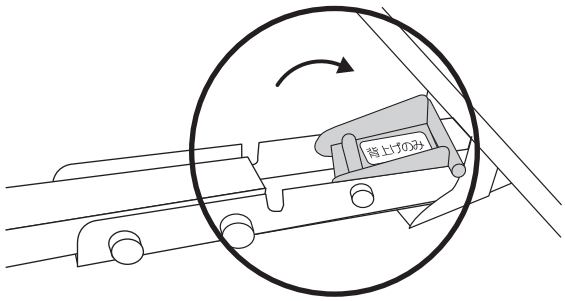
④「背あし連動」か「背のみ」を選び、
選んだ方へつまんだレバーが止まるまで倒します




背あし連動




背のみ



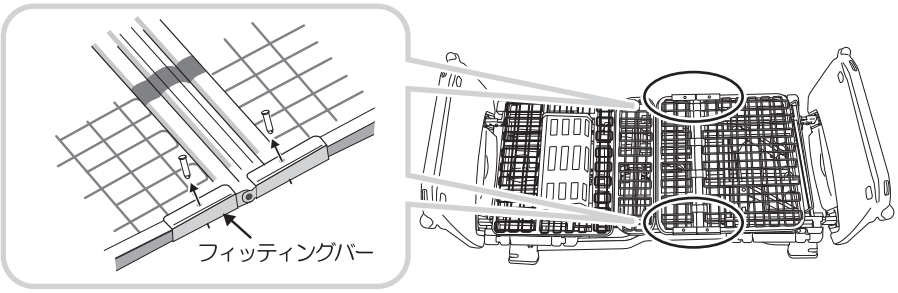

⑥腰ボトムを戻し、電源コードを挿してください
⑦手元スイッチを操作し、選んだ方に動くようになったかを
確認してください

# フィッティングバーの設定

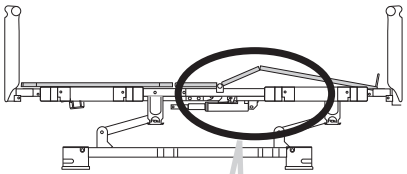
| フィッティングの目的 | 利用者のひざの位置に合わせて脚ボトムを2段階に調整することができるため、ベッド上でのズレを軽減します |
|---|---|

## フィッティングバーの調節方法

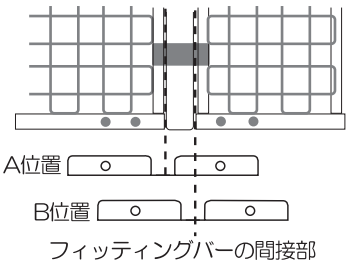
①左右のフィッティングバーのピンそれぞれ2本を上に外します



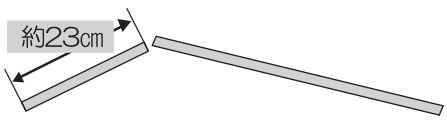

②A位置、B位置のいずれかを選び、フィッティングバーをスライドさせて穴位置を合わせます
③左右それぞれ2箇所にピンを挿入します

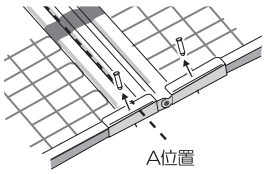


※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください

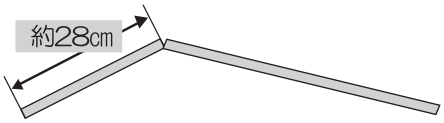


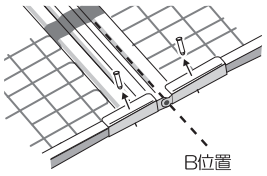

A位置：適応身長目安135～175㎝




B位置：適応身長目安175㎝～

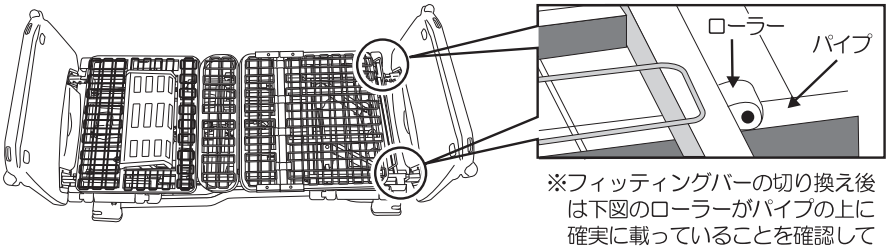



※初期設定はA位置に合わせています

**⚠ 確認**

左右同じ位置にピン挿されているか確認してください



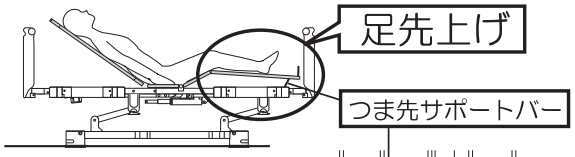

※フィッティングバーの切り換え後は下図のローラーがパイプの上に確実に載っていることを確認してください

# 便利な使いかた

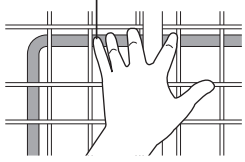
## 選べるつま先

足のむくみ等の軽減に、“つま先サポートバー”の位置でつま先の「足先上げ」「足先下げ」が選べます

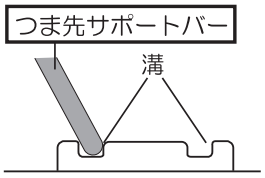
### 「足先上げ」設定のしかた




①“「足先下げ」設定のしかた”の①図の２箇所の脚ボトムのネットのすき間から、つま先サポートバーをしっかり押さえて、脚ボトム裏から外します

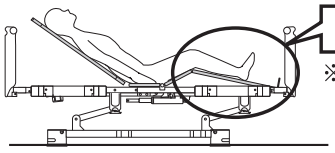


②つま先サポートバーがフットフレーム溝に入ったことを確認してください



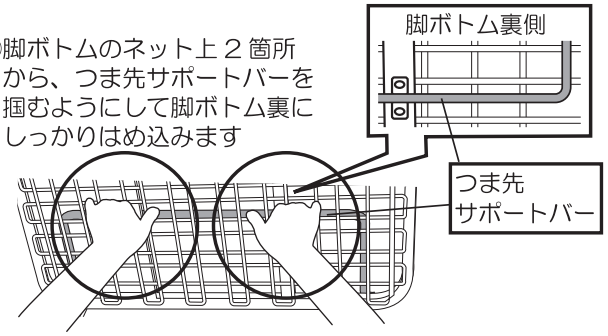

③このままひざ上げします

### 「足先下げ」設定のしかた



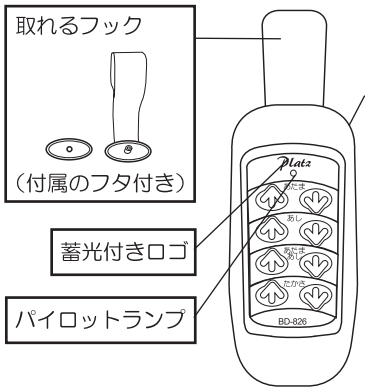

※つま先サポートバーは脚ボトム裏にあります

①脚ボトムのネット上２箇所から、つま先サポートバーを掴むようにして脚ボトム裏にしっかりはめ込みます



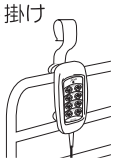

②このままひざ上げします

## 手元スイッチ




２つの土台

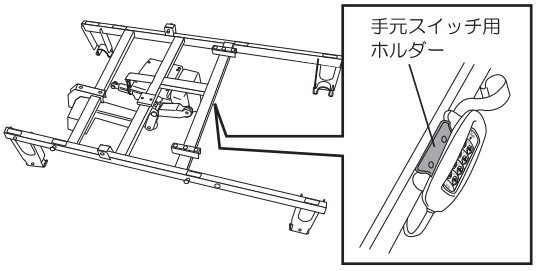
レールのパイプ径に合わせた２つの土台でレールに引っ掛けができます



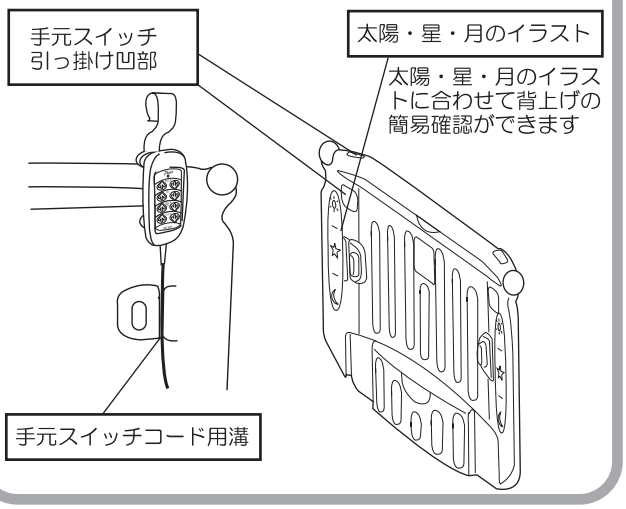
・土台のみの引っ掛け

・フックと２つの土台を引っ掛けることでレール上をスライドできます

センターフレーム（2/6）の下図箇所に“手元スイッチ用ホルダー”があります。手元スイッチの保管用にお使いください

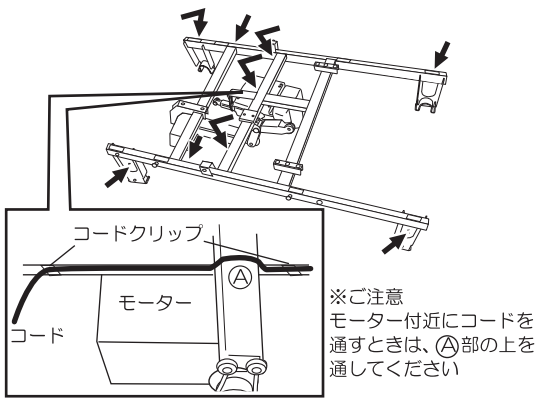



## 樹脂ボード




## コードの取り廻し

センターフレーム（2/6）の下図箇所に“コードクリップ”があります。適当な場所のコードクリップにコードを通してお使いください




※ご注意
モーター付近にコードを通すときは、Ⓐ部の上を通してください

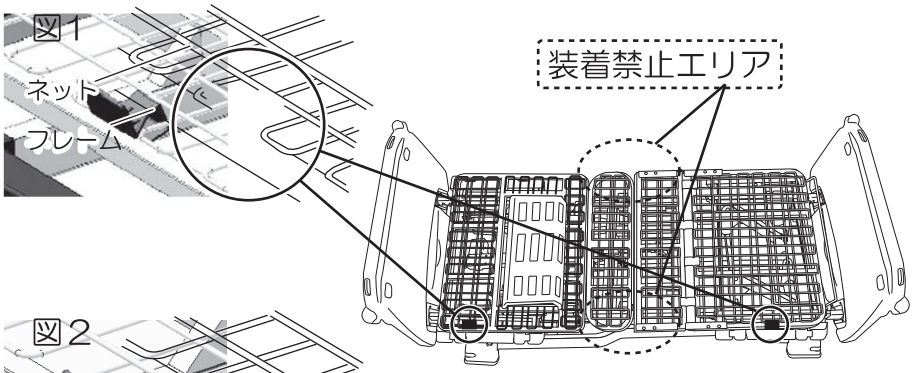
# マットレスストッパーの取り付けかた

| | |
|---|---|
| マットレスストッパーの目的 | 本製品はベッドに乗り降りする際のマットレスの横ずれを防止する物です<br>図のように、乗り降りする側の中央部以外の部分に装着してください |

## 取り付けかた

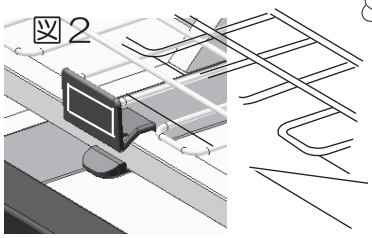
①図１のようにネットの間にマットレスストッパーを入れて、フレームに装着します

図1




②図２のようにマットレスストッパーの奥まで、確実にフレームに取り付けてください

図2

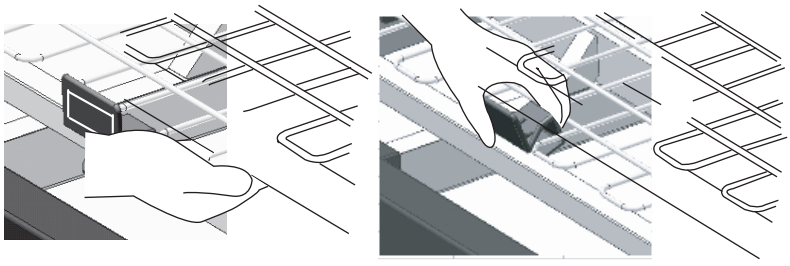



**⚠ 確認**

しっかり
取り付けられているか
確認してください

## 外しかた

ツメを下に押しながら外します

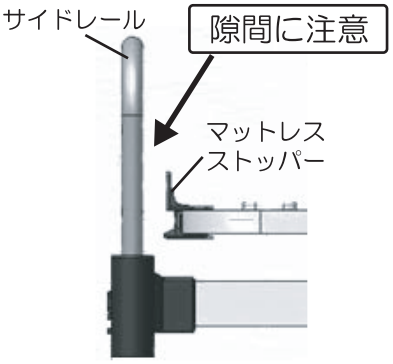


※ネットとの間に指を挟まないように注意してください

**⚠ 警告**

①上記装着禁止エリアには装着しないでください。
マットレスストッパーは、乗り降りする中央部（腰ボトム部）に装着すると、座った場合などお尻や大腿部を傷つけることがあります。
②サイドレールやベッド用グリップの位置にも取り付けないでください。
③万一、取り付ける必要がある場合、ベッドの背上げ・膝上げ動作を行う際に、右図３のように本品とサイドレールやベッド用グリップの間の隙間が狭くなり指挟みを起こすことがありますのでご注意ください。

図3

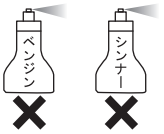


# お手入れ・点検

## ●ベッド本体について

### ○お手入れ

●本体のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください
＊著しい汚れを落とす場合は、
薄めた中性洗剤を使用してください
＊製品を水で濡らしたり、ベンジン・シンナー・
オイル類・粉末洗剤などで磨いたりしないでください
殺虫剤をかけたりしないでください
故障・ひび割れ・サビや感電、火災の危険があります



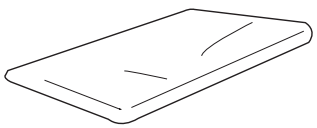

●ベッドの下を掃除される際は電源プラグを抜いてください
●ベッドを踏み台代わりに使用しないでください
●ベッドの下は非常に埃が溜まりやすくなっています　こまめにお掃除してください
●電動モーター周辺の駆動部は、時々ハケやブラシで掃除してください
掃除される際は電源プラグを抜いてください
また掃除後はモーター、手元スイッチコードが接続されているかご確認ください
●コンセントの根元を樹脂で覆っており発火予防をしておりますが
埃がたまらないようこまめにお掃除してください

### ○点検

●点検前に電源プラグを抜いてください
●各部分のビス・ボルト・ナットが緩んでいませんか？
●ボードやサイドパネルにガタツキがありませんか？
●電動モーター、手元スイッチコードが正常に装着されていますか？
●コード類にキズ等がありませんか？
●誤作動、異音がありませんか？

## ●マットレスについて

### ○マットレスを清潔にご使用いただくために



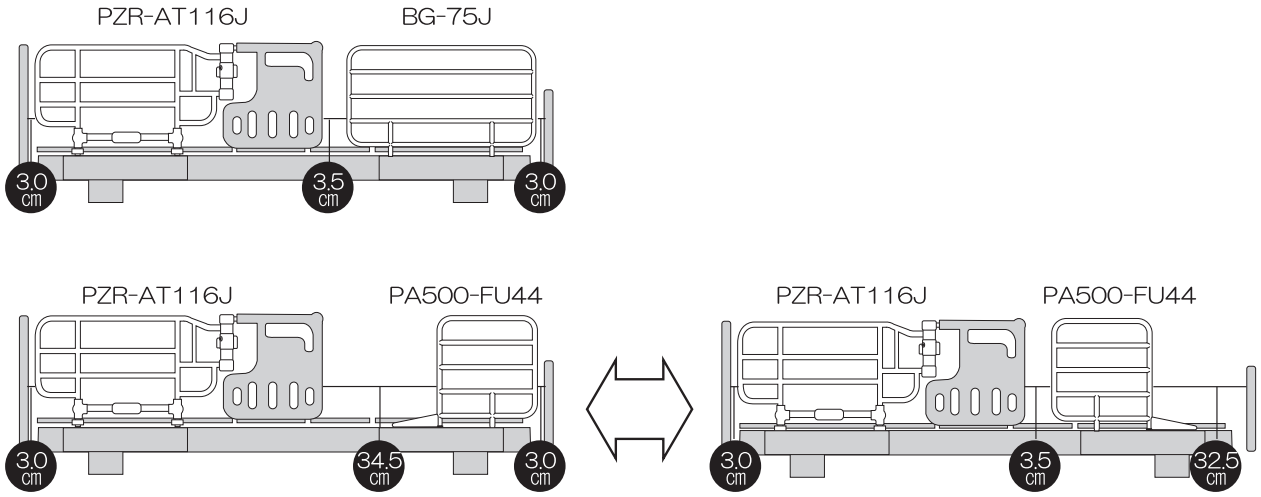
・定期的に通気や換気を行ってください
・定期的に日陰干しをしてください
・定期的にマットレス全面に掃除機をかけ、チリやホコリを吸引してください

※「日陰干し」→「掃除機でのマットレス全面の吸引」→「日陰干し」を行っていただくとより効果的です

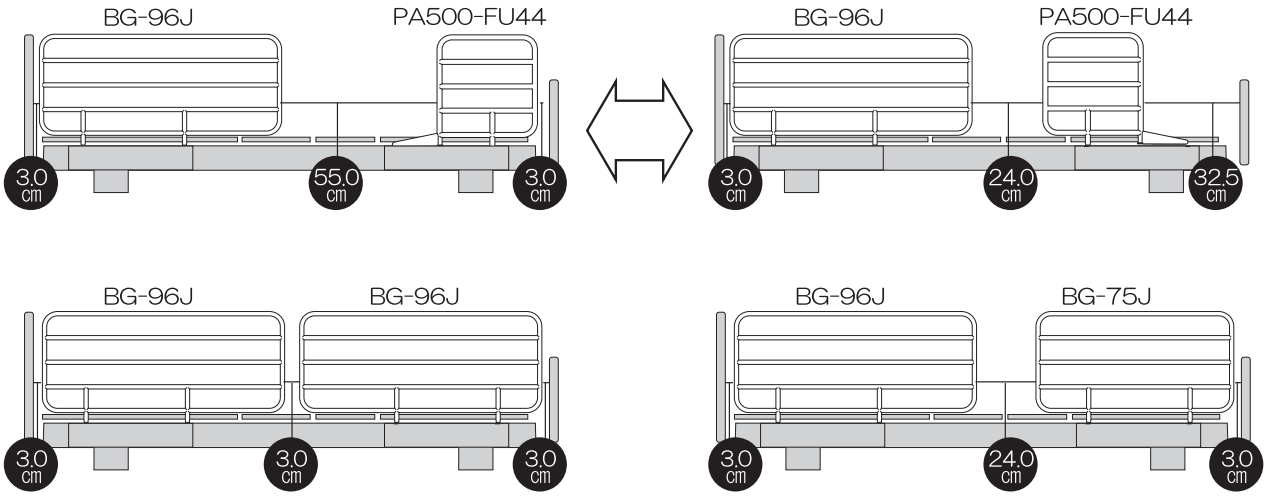
# 適合周辺機器

| | |
|---|---|
| サイドレール | PA500-FU44/BG-75J/BG-96J |
| ベッド用<br>グリップ | PZR-AT116J |
| マットレス | 適合マットレス：PFM-8980PN/PFM-LD90Ⅱ/<br>PD500-TU8909<br>PKM-9080/PKM-E80BR<br>適合マットレス（ショート）タイプ<br>：PD500-TU8909S<br>もしくは下記サイズ、質量を満たす物<br>①木フラット・宮ヘッドボードを使用する場合<br>サイズ：幅88～91㎝×長さ190～195㎝<br>（ショートタイプ：178～181㎝）<br>②樹脂ヘッドボードを使用する場合<br>サイズ：幅88～91㎝×長さ190～192㎝<br>（ショートタイプ：178㎝）<br>厚さ：最大厚18㎝以下<br>最小厚7㎝以上<br>質量：34㎏以下 |
| オーバー<br>テーブル | PGT-400LM |
| サイド<br>テーブル | PZT-840<br>※注：ベッドサイドテーブル使用時の注意<br>固定脚で使用される場合は、ハイトスペーサー PC501-FU45 を装着してください。<br>ベッドをキャスター付きで使用される場合は、ベッドサイドテーブルは使用できません。 |
| 床キズ防止<br>カーペット | PSC-1216SC<br>床がフローリングなどで滑りやすい材質の場合は、必ず使用してください<br>ベッドが滑り怪我の原因となります |
| キャスター | PC500－FU8CKS |
| 高さ調整用<br>ハイト<br>スペーサー | C501-FU45 |

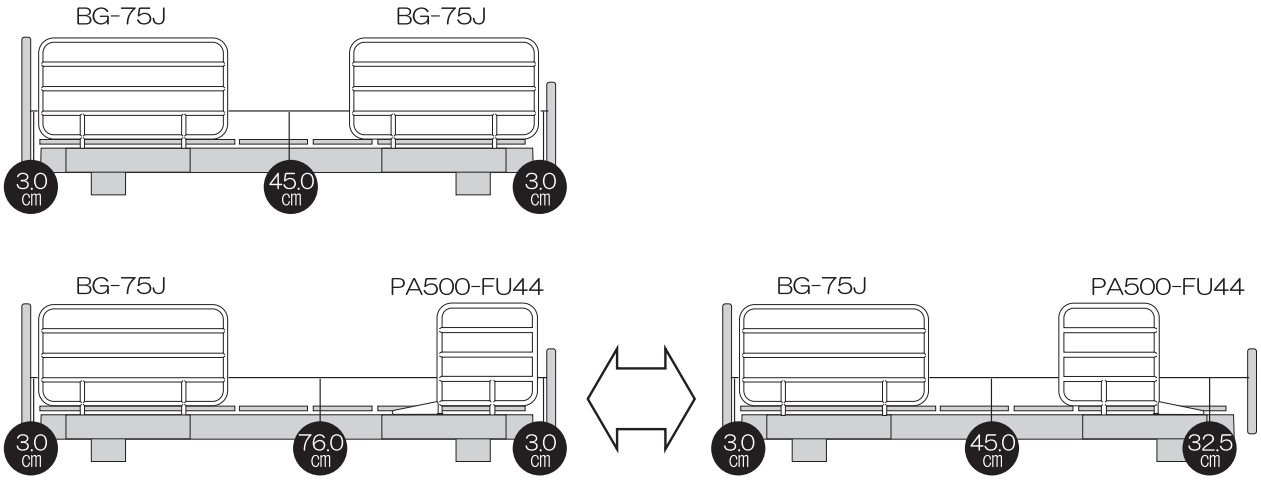
## ●ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間




## ●ロングサイドレールＢＧ-９６Ｊと他のサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間

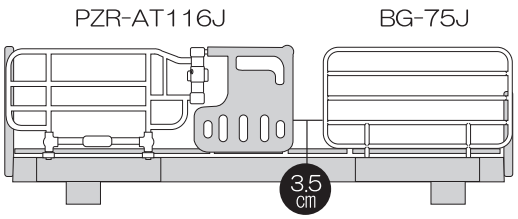


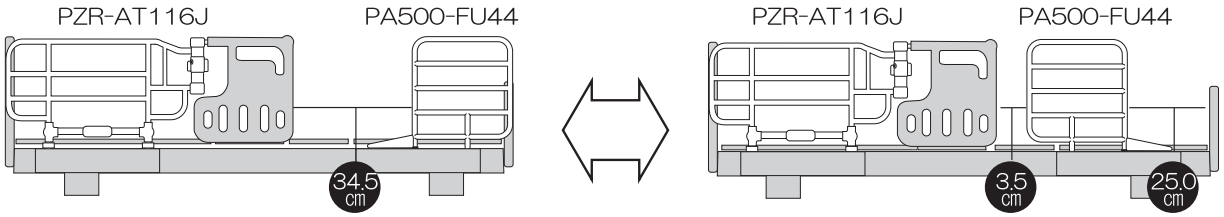

## ●標準サイドレールＢＧ-７５Ｊと他のサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



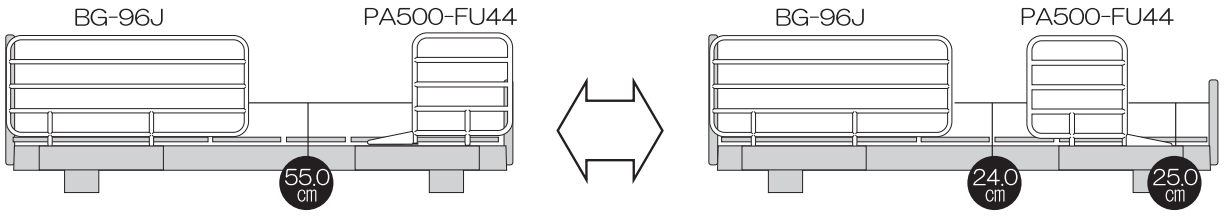
## レール類の組み合わせ(ショートタイプ：P100-12/P100-22/P100-32各シリーズ)

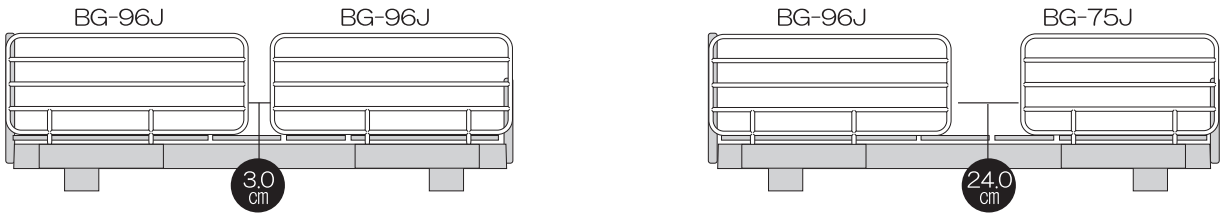
### ●ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



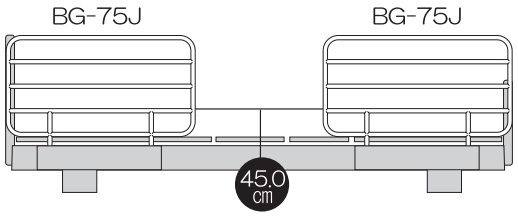



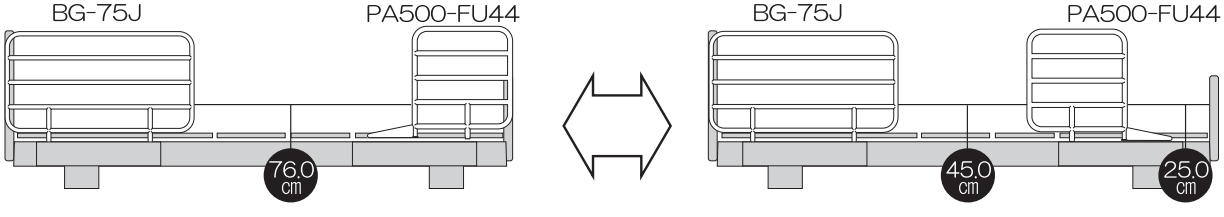

### ●ロングサイドレールＢＧ-96Ｊと他のサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間




### ●標準サイドレールＢＧ-75Ｊと他のサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間

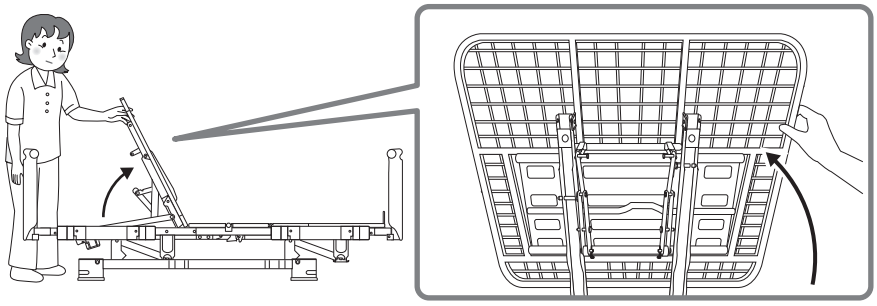


# 停電時の背下げ操作方法

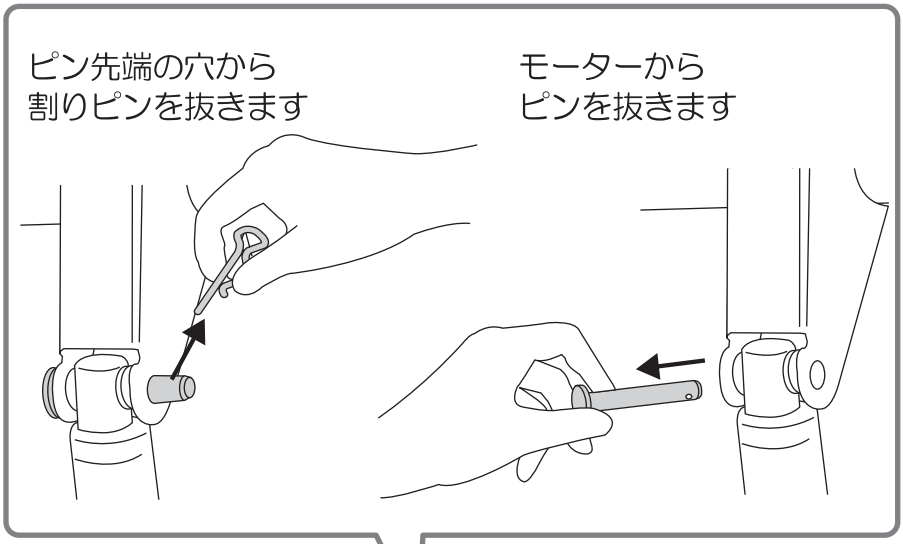
停電時に背ボトムを手動で下げる方法です。
※作業時は、ご利用者様は必ずベッドから降りていただき、作業を行ってください。
※電源プラグはコンセントから抜いてください。
※危険防止のため、作業は２人以上で行ってください。

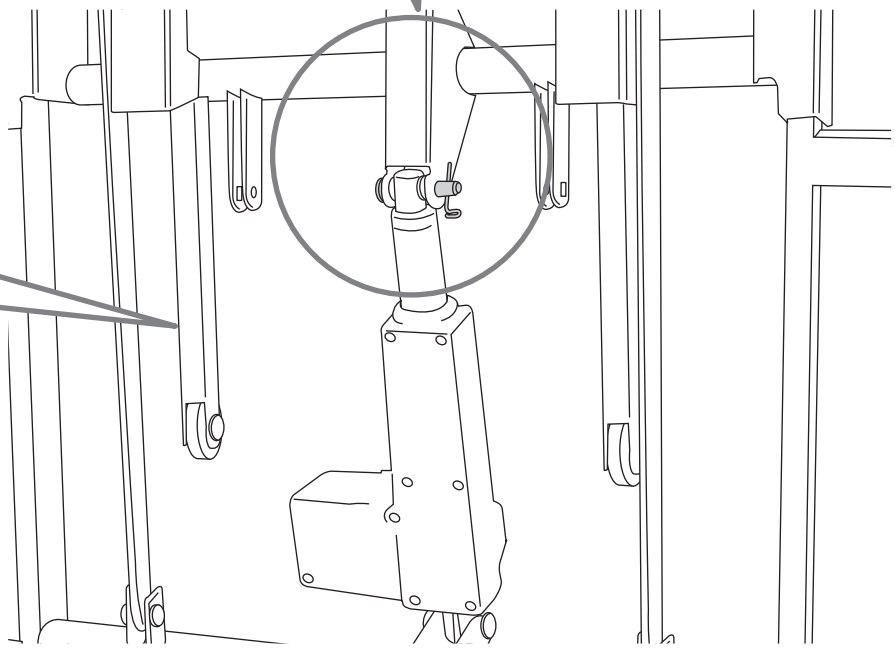
①ご利用者様と寝具を
ベッドから降ろします



②背ボトムを手で上げて
ください
作業は背ボトムを手で
支えて行ってください

③背上げモーター先端の
割りピンとピンを
外してください



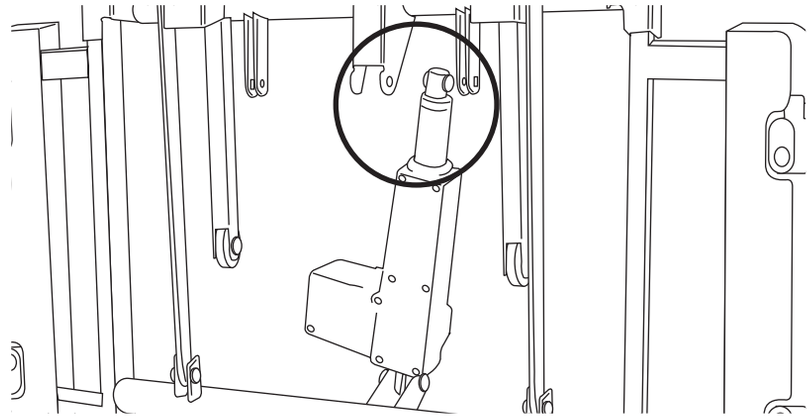
ここを支えながら
ピンを
外してください

**⚠ 警告**

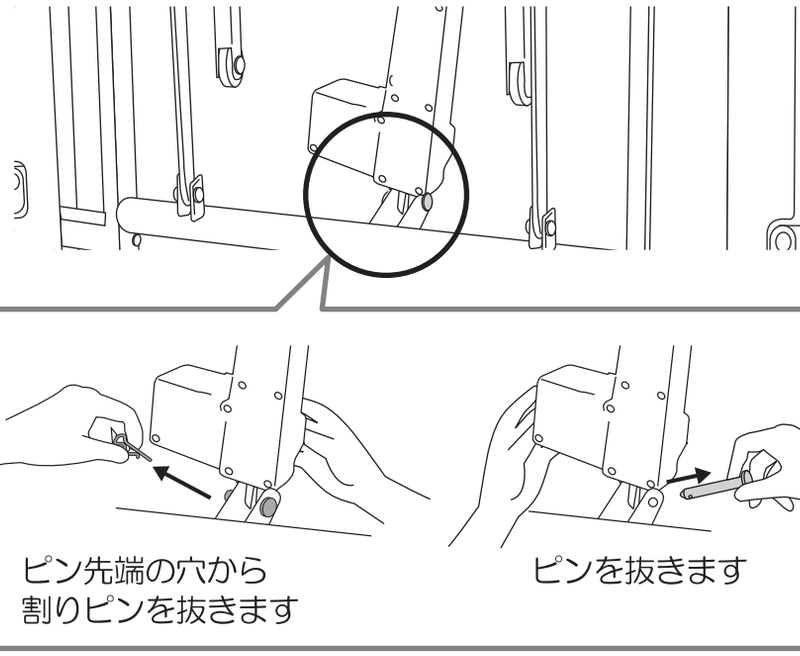
危険防止のため
作業は２人以上で
行ってください

# 停電時の背下げ操作方法

④背上げモーター先端を
下ろしてください

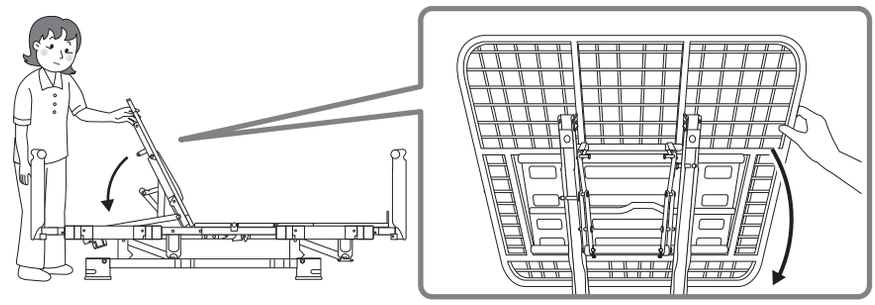


⑤背上げモーター根元側
のピンと割りピンを
抜いてください



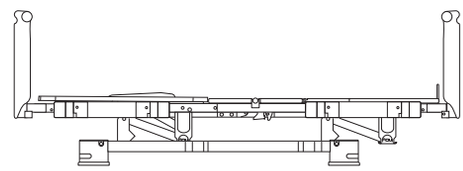

⑥背上げモーターを
ヘッドフレームから
外します

⑦背ボトムを下ろします



**⚠ 警告**

危険防止のため
作業は２人以上で
行ってください



電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください
外した割りピンとピンは、背ボトムを元に戻す際に使用しますので
保管しておいてください

# 故障について

## 故障かな…！？ 製品が動かないときは、下記項目を確認してください

| 症状 | 確認していただきたいこと | 処置 |
|---|---|---|
| 製品が動かない | 電源プラグが抜けていませんか？ | 電源プラグをコンセント（AC100V）に挿し込んでください |
| | 延長コードのプラグが抜けていませんか？ | 延長コードのプラグが抜けていないか、延長コードに故障がないかを必ず確認してください |
| | 電源プラグが破損していませんか？ | 販売店または弊社にご相談ください |
| | 手元スイッチ、またはモーターのコードが抜けていませんか？ | 手元スイッチ、およびモーターのコネクタの挿込口に挿し込んでください |
| | ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？ | ブレーカーを確認してください |

■サービスを依頼される前に、取扱説明書の26ページ「故障について」の項目にしたがって確認してください
それでも直らない場合は、お買い上げの販売店か下記フリーアクセスまでご連絡ください

フリーアクセス
携帯・PHS・OK

― 商品に関してのお問合せは下記へ―

**0120-77-3433**

《平日 午前９時～午後５時》（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

プラッツネットワーク

| | | | |
|---|---|---|---|
| ■本　　社 | 〒816-0921 | 福岡県大野城市仲畑2丁目8-39 | TEL:092-584-3434 |
| ■関東支店 | 〒105-0014 | 東京都港区芝2丁目16-9 | TEL:03-5427-8033 |
| ■東海支店 | 〒465-0093 | 愛知県名古屋市名東区一社 3丁目108 | TEL:052-704-2700 |
| ■関西支店 | 〒541-0046 | 大阪府大阪市中央区平野町4-6-4-2F | TEL:06-6233-2105 |
| ■九州支店 | 〒816-0921 | 福岡県大野城市仲畑2丁目8-39（本社内） | TEL:092-584-3433 |
| ●東北営業所 | 〒984-0038 | 宮城県仙台市若林区伊在字東通29 | TEL:022-781-7072 |

ご連絡いただきたい内容

①商品名及び型式（表紙記載）
②お買い上げの販売店（別添保証書記載）
・故障内容（出来るだけ詳しく）
・ご住所/お名前/お電話番号
・お買い上げ日

**保証書（別添え）**

お買い上げ日/販売店/お名前を必ず記入し、保証書の内容をよくお読みになって大切に保管してください
（※保証書の再発行はいたしません）

**保証期間について**

保証期間はお買い上げ日から3年間です
保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします　　但し、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください

**保証期間を過ぎている場合**

修理及び部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします

**修理代について**

修理代は、部品料、出張基本料、技術料で構成されます
●部品料…修理で使用した部品代です
●基本出張料…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です
●技術料…製品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です

**保証部品の保有期間**

弊社では、このベッドの補修部品を本体製品の製造打ち切り後6年間の保有・供給といたします

**耐用年数**

弊社では法定耐用年数を以下の通りといたします
●ベッド（折りたたみ式ベッドを含まない）：6年
●周辺機器（マットレスを含まない）：6年





※注：お買い上げ時の送り状等を保管いただくことをおすすめします

メモ

フリーアクセス
携帯・PHS・OK

— 商品に関してのお問合せは下記へ —

**0120-77-3433**

《平日 午前9時～午後5時》（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

株式会社プラッツ 〒816-0921
福岡県大野城市仲畑2丁目8-39 TEL:092-584-3434

◎ホームページ　http://www.platz-ltd.co.jp/

'11.12月作成　TS111201